

6. 平成 25 年度福岡市内公共用水域 LAS 調査について

環境科学課 豊福 星洋・宇野 映介・戸渡 寛法
松尾 友香

第 40 回九州衛生環境技術協議会

直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩（LAS）は家庭用洗剤として多用されてきた物質で、水生生物への影響が懸念されており、平成 24 年度には水生生物保全に係る水質環境基準項目に追加された。これに伴い、本研究では福岡市内河川および博多湾の LAS を調査した。調査の結果、博多湾では、生物特 A 類型の環境基準値 0.006mg/L を超過した地点はなかった。河川では、生物特 A 類型の環境基準値 0.02mg/L を超過した地点があり、数地点において特異的に高濃度で検出された。